



中部大学春日丘高校 1年SGH課題研究 カリキュラム B

グローバル課題 4 領域について知り・気づき・探る学習指導案(14時限/10回)

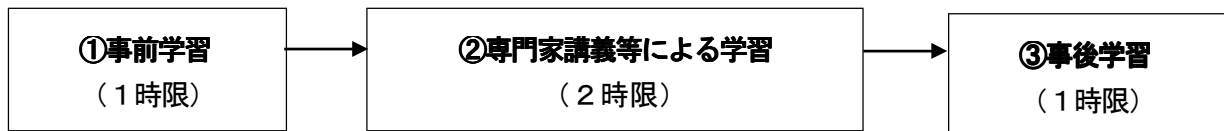
ーグローバル課題 4 領域の概要を知り、その現状や課題に気づき、解決策のヒントを見つけるー

■ 学習全体のねらい

- ① 4つのグローバル課題領域(「国際開発」、「国際ビジネス」、「医療・福祉」、「環境・エネルギー」)とその概要について理解する。
- ② 4つのグローバル課題の現状と課題について、講師の話などから具体例を知り、課題の背景、原因、先進国(日本)とのつながりに気づく。
- ③ 簡単な模擬活動(アクティビティ)を通して、各領域のグローバル課題を解決するヒントを探る。

■ プログラム構成

 本学習は、4つのグローバル課題領域について、原則各4時限^{*}で、①事前学習→②専門家講義等による学習→③事後学習という枠組みで行う。

^{*}授業スケジュールの都合上、比較的イメージしやすい「医療・福祉」「環境・エネルギー」の領域の事前学習は割愛


3つの学習の概要は、下表のとおり。

領域	①事前学習	②専門家講義等	③事後学習
国際開発	◇各領域の概要、関連用語が理解できるような簡単な資料を配付し確認する。	<1限目> ◇各領域の専門家による講義を聞く。 ◇専門家には、事前学習で生徒がリストアップした「聞きたいこと」のレベル・内容に配慮していただく。	◇各領域のグローバル課題の解決方法(手法や事例)について、参加型の手法(ランキング、ロールプレイ、指標化など)を通して、体験的に探る。
国際ビジネス	◇視聴覚教材を用い各領域の理解を深める。 ◇専門家に聞きたいことをリストアップする。		
医療・福祉	◇事前学習は割愛する。 →専門家に聞きたいことのリストアップについてはどこかの時間で行えるとよい。	<2限目> ◇各領域について「わかったこと」「もっと知りたくなったこと」をまとめ、専門家にフィードバックする。 ◇専門家に、「もっと知りたくなったこと」に対して、できる限り答えていただく。	
環境・エネルギー			

■ 実施スケジュール

授業スケジュール等を考慮した各領域の学習を実施する日時、クラス・人数、担当は下表のとおり。

領域	学習段階	日時	クラス・人数	担当
国際開発	①事前学習	5月31日(火曜)7限 15時20分～16時10分	全体	担任・副担任 SGH 推進部
	②専門家 講義等	6月4日(土曜)3・4限 11時～12時40分	全体	講師・担任・副担任 SGH 推進部
	③事後学習	6月7日(火曜)7限 15時20分～16時10分	各クラス	各クラス担任・副担任
国際ビジネス	①事前学習	6月14日(火曜)7限 15時20分～16時10分	全体	担任・副担任 SGH 推進部
	②専門家 講義等	6月18日(土曜)3・4限 11時～12時40分	全体	講師・担任・副担任 SGH 推進部
	③事後学習	6月21日(火曜)7限 15時20分～16時10分	各クラス	各クラス担任・副担任
医療・福祉	②専門家 講義等	7月2日(土曜)3・4限 11時～12時40分	全体	講師・担任・副担任 SGH 推進部
	③事後学習	7月5日(火曜)7限 15時20分～16時10分	各クラス	各クラス担任・副担任
環境・エネルギー	②専門家 講義等	9月3日(土曜)3・4限 11時～12時40分	全体	講師・担任・副担任 SGH 推進部
	③事後学習	9月6日(火曜)7限 15時20分～16時10分	各クラス	各クラス担任・副担任

■ 専門家の講義

4領域に関する外部講師は以下のとおり。

領域	外部講師	
国際開発	◇JICA 中部 次長 竹内康人氏	
国際ビジネス	◇大垣共立銀行 海外事業推進部 伊藤健太郎様	◇パナソニックエコシステムズ グローバル事業企画部 (担当者調整中)
医療・福祉	◇AHI アジア保健研修所 事務局長 林かぐみ氏	
環境・エネルギー	◇中部大学 国際関係学部 加々美康彦教授 (国際法)	